

備前市事務事業評価シート

(平成21年度事業)

事業の概要				
事業開始年度	平成11年～			
総合計画	大項目	基本目標	01	安全で快適に暮らせるまちづくり
	中項目	基本施策	04	安全で安心に暮らせるまちづくり
	小項目	施策	01	交通安全
事務事業名	06	市営駐輪場維持管理事業		
根拠法令・規程等		備前市自転車等駐輪場管理規則		
問		担当課(室)	市民課	
合		職・氏名	生活安全係長 初治 慎一	
先		電話	0869-64-1876	
このシート作成に要した時間		2.5 時間		

事業の目的	
対象(誰・何に対して)	市営駐輪場を利用する市民。
目的(何のために)	市営駐輪場内の放置自転車を防止することにより、市営駐輪場の有効活用及び環境美化を図る。
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	市営駐輪場の放置自転車等の台数を削減をする。

事業の実績			
細事業名	事業の説明		優先度
市営駐輪場維持管理事業	利用者の利便を図るため、主に駅周辺に自転車等駐輪場を設置していますが、大学へ進学等により自転車を利用しなくなった人が、駐輪場に長期間放置しているため、駐輪場を利用したい人が置けなくなっています。駐輪場に長期間放置している自転車は、警告札を貼り、警察署に身元照会等を実施後に撤去しています。		
目的を達成するため実施した事業			

事業費等		単位	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績
事業費	直接事業費	千円	334	317	289
	必要人員人件費		0.14人	0.10人	0.09人
	事業費計		1,157	925	935
決算額	国	千円			
	県				
	支出金				
	受益者負担				
	財源				
	その他()				
一般財源		1,491	1,242	1,224	
受益者負担比率	%	-	-	-	
結果指標名		単位	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績
放置自転車等撤去		説明	長期に放置された自転車を回収し、身元照会等により処分する。		
結果指標量	事業		123	125	96
対前年比	%		-	101.6%	76.8%
活動コスト	円		920,000	740,000	655,000
単位当たりコスト	円		7,480	5,920	6,823

事業の目的、対象、内容を考えてながら妥当性の評価を行って下さい

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい

事業の成果					
成果指標名	年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度目標値
放置自転車等人口割合	目標値(A)	0.20	0.20	0.20	0.20
	実績値(B)	0.27	0.31	0.25	到達目標値
	達成率(B/A)	135.00%	155.00%	125.00%	23年度
成果指標設定の考え方・式や説明					
(放置自転車の台数 / 4.1現在の人口 (39,002人) × 100)					

事務事業の評価		妥当性評価 <A-E>
妥当性の評価	市の関与の妥当性	A
	市民ニーズ	A
効率性の評価	コスト	B
	目的達成度	B
有効性の評価	市民参画度	B
	市民参画度	B

留意事項
事業の目的やその数値目標を達成するための結果指標

進行年度(H22年度)の改革改善内容						
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・廃止・完了
説明	駐輪場の環境美化に努めており、放置自転車発見及び第三者からの通報により、警告札の取り付け・撤去・処分と迅速に対応している。					

総合評価	
市民の生活環境の保全を図るため必要な業務であり、撤去・処分を迅速に行い、放置されにくい環境づくりに努める。また、駐輪場付近の放置自転車は、不用になり廃棄していると考えられることから、関係部署と連携し、適正処理を促していく必要がある。	評価区分 <A-E> B 有効性 A 妥当性 C 効率性 B 有効性

平成23年度の方向性及び取組目標						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・廃止・完了
取組目標	引き続き、市営駐輪場の放置自転車等の台数を削減していく。					